


ヘルプカードの記入方法

<記入例>

あなたの支援が必要です。 ヘルプカード   瀬戸内市	
○年 ○月 ○日記入	
(ふりがな)	せとうち たろう
氏名	瀬戸内 太郎 (男・女)
住所	瀬戸内市○○町○○1-1
連絡先	090-○○○○-○○○○
生年月日	血液型
○年 ○月 ○日	□型 (Rh <input checked="" type="checkbox"/> +) □
緊急連絡先	瀬戸内 花子 (母) TEL: 090-□□□□-□□□□
【医療などの情報】	
障害名 病名など	○○障害があります。
かかりつけ 医療機関	機関名: ○○病院
	TEL: 0869-○○-□□□□
	主治医: △△
お願いしたいこと	
筆談で話してください。 簡単な言葉でゆっくり話してください。 移動のときに誘導してください。・・・など	

全ての項目を埋める必要はありません。必要などころだけ書いてください。
 家族や支援者とも相談しながら、記入例を参考にして書いてください。

①自分の基本情報など

名前や連絡先などを書いてください。
 周りに知らせても良いことだけを書いてください。
 緊急連絡先は相手の人の許可をもらってから書いてください。
 記入日を書いておくといつごろの状態なのかが分かります。

②医療などの情報

障害名や苦手なこと、困ってしまうことなどを書いてください。
 かかりつけの病院がありましたら、病院の名前などを書いてください。

③お願いしたいこと

手助けしてほしいことや配慮してほしいことを書いてください。
 薬を服用している人は、発作などの緊急時のために飲んでいる薬のことも書いてください。

ヘルプカードの持ち歩き方

ヘルプカードの持ち歩き方は、その人の障害などの特性や状況、考え方などによって異なります。
 家族や支援者などとも相談しながら、適切な方法を選択してください。

<持ち歩き方の例>

- ・カードホルダーなどに入れて首から下げる
- ・ケースに入れてカバンの外側につける
- ・財布や定期入れなどに入れて、必要な時に出す

